

西宮市で使用されたごみ収集車2台を ソロモン諸島ガダルカナル州ホニアラ市に寄贈

西宮市は、極東開発工業株式会社（本社：西宮市甲子園口6丁目1番45号 社長：布原達也）との官民連携の取組みにより、廃車予定のごみ収集車2台を、お互いに環境学習都市宣言を行った（西宮市：2003年、ホニアラ市：2019年）繋がりのあるホニアラ市へ寄贈しました。

2019年にホニアラ市長からごみ収集車寄贈の要請があったことがきっかけによるこのたびの寄贈ですが、西宮市が車両を提供し、極東開発工業が車両の輸出前点検整備と日本からソロモン諸島への輸送費用を負担する官民連携による寄贈です。独立行政法人国際協力機構（JICA）、NPO法人こども環境活動支援協会（西宮市甲風園1丁目）の協力も得て実現しました。

なお、寄贈したごみ収集車は極東開発工業製の車両です。



ホニアラ市に寄贈を行ったごみ収集車

【本写真データを提供することも可能です。】

<車両輸送の流れ>

- 7月初旬 株式会社エフ・イ・オート大阪サービスセンター（極東開発工業グループ
会社、堺市）にて点検整備及び消耗品・油脂類交換
- 7月11日 神戸港より寄贈車両を搭載した船便出港
- 7月25日 ホニアラ市に寄贈車両が到着

寄贈する車両には、西宮市のごみの減量化と再資源化のシンボルキャラクター「りーくるくん」が描かれたまま送り届けております。「りーくるくん」を見たら西宮市のごみ減量化・再資源化を思い出していただき、これらの取組みがホニアラ市でも引き継がれていくことを期待しております。

<これまでの西宮市とホニアラ市との交流>

- 2019年9月 ホニアラ市から市長ほか、学生7名が西宮市を来訪
- 2019年10月 ホニアラ市での環境学習都市宣言記念式典に、西宮市長から祝辞ビデオメッセージを送る
- 2019年11月 JICA 関西センターでのビデオ会議にて、西宮市長とホニアラ市長が環境学習を軸とした各種取組みについて意見交換し、その席でホニアラ市長から、ごみ収集車の寄贈要望があった
- 2020年8月 ホニアラ市長からごみ収集車寄贈要請の手紙が届く

<ごみ収集車寄贈記念式典をオンラインで開催>

2022年7月27日 13時から（日本時間、14時終了予定）、日本側関係者事務所（西宮市、極東開発工業株式会社、JICA 関西、こども環境活動支援協会）と JICA ソロモン支所をオンラインで中継して実施。

※西宮市役所秘書課、極東開発工業株式会社本社会議室で取材可能です。

※式典参加者

[寄贈側]

- 寄贈者 : 西宮市長 石井 登志郎
- 寄贈協力者 : 極東開発工業株式会社 代表取締役社長 布原 達也
: NPO 法人こども環境活動支援協会 代表理事 狭間 恵三子
- 寄贈者側立会人 : 独立行政法人国際協力機構 JICA 関西 所長 木村 出

[受領側]

- 受領者 : ホニアラ市長 エディ・エアブ
- 受領者側立会人 : 在ソロモン日本国大使館 特命全権大使 三輪 芳明
: 独立行政法人国際協力機構 JICA ソロモン支所長 渡邊 健

<広報お問合せ先>

西宮市 政策局 市長室（担当：谷口）
〒662-8567 兵庫県西宮市六湛寺町10番3号
電話 (0798) 35-3455
ホームページアドレス <https://www.nishi.or.jp/>

極東開発工業株式会社 総務部 総務課
〒663-8545 兵庫県西宮市甲子園口6丁目1番45号
電話 (0798) 66-1000 F A X (0798) 66-8156
ホームページアドレス <https://www.kyokuto.com/>